

ラリー北海道メディアリリース

2020年5月12日

デジタル APRC、第 2 ラウンドはラリー北海道として開催

アジアパシフィックラリー選手権は、デジタル APRC の第 2 戦目としてオンライン版のラリー北海道、Online Rally Hokkaido を 2020 年 5 月 23 日から 24 日に渡って開催することを発表しました。

デジタル APRC は FIA の #RaceAtHome 推進の流れを汲み、e スポーツ版の APRC として企画されたもので、5 月 8~10 日に初戦のオンライン・インターナショナル・ラリー・オブ・ファンガレイ（ニュージーランド）が開催され、300 人以上のドライバーがその腕を競いました。WRC ドライバーであるヘイデン・パドン選手(NZ)の他、昨年のラリー北海道の APRC 部門優勝者であるマイク・ヤング選手(NZ)も参戦、ヤング選手は今回の Online Rally Hokkaido にも参戦を表明するとともに、以下のコメントを寄せています。

「オンライン版のラリーは実際のラリーができない今、代わりとして最善だと思う。前戦のファンガレイでは細かいミスが多く、最終ループではクラッシュしてしまったので、さらに練習してオンライン・ラリー北海道に臨むつもりだよ。どんなステージを使うのかわからないけれど、昨年のラリー北海道での優勝経験が有利に働くといいね。」

デジタル APRC のシリーズは全 5 戦以上となることが発表されていますが、ラリー北海道に続くカレンダーはまだ公表されておられません。第 1 戦は実際のラリーの形式に従い、金曜夜から日曜までの 3 日間に渡って行われ、300 人を超えるドライバーが、事前に発表されたスケジュールの時間枠内で定められたステージ全 23 ステージ走行し、その合計タイムで順位を競いました。

デジタル APRC は「ダートラリー2.0 (DiRT Rally 2.0)」のソフトウェアを所有する人であれば誰でも参戦が可能、このソフトウェアとそれを実行できるプラットフォーム（プレイステーション 4、PC、Xbox など）及びオンライン

対戦が可能である環境が必要となります。ソフトウェアのバージョンによっては追加ステージの購入が必要になる場合があります。また、参戦に当たっては、ダートラリー2.0 の開発元である Codemasters のサイトにおいて、「DIGITAL APRC」のクラブに登録（無料）が必要です。

<https://dirtrally2.com/clubs/club/321214>

Online Rally Hokkaido のスケジュールや距離などの情報は、FIA APRC フェイスブックページ（英語） <https://www.facebook.com/FIA.APRC> にて発表される予定です。実際のステージ構成はイベント開始時まで非公開となります。

※ Digital APRC のシリーズ及び Online Rally Hokkaido は APRC によって開催されており、ラリー北海道大会組織委員会はその運営には関与しておりません。このため、お問い合わせ等にお答えすることはできませんので、ご了承ください。